

研究タイトル：

今の時代に必要な倫理を身につける



氏名： 笠井 哲 / KASAI Akira E-mail: akasai@fukushima-nct.ac.jp

職名： 教授 学位： 文学修士

所属学会・協会： 日本倫理学会、日本思想史学会、洋学史学会、日本印度学仏教学会、日本武道学会、筑波大学哲学・思想学会、日本精神文化学会

キーワード： 技術者倫理、企業倫理（経済倫理、経営倫理）、SDGs

 技術相談
 提供可能技術：

- ・技術者倫理を身につける
- ・企業倫理（経済倫理・経営倫理）を身につける
- ・企業の SDGs への取組みを考える

研究内容：

研究課題

- 技術者倫理
- 企業倫理（経済倫理・経営倫理）
- 企業の SDG への取組み

研究シーズ

○研究の背景

私の本来的な専門は、カント哲学と日本思想史の二本立てでしたが、職場の要請で技術者倫理や経済倫理といった応用倫理学を研究するようになり、抽象的な思想だけでなく、今の時代に必要な倫理について研究をしています。

●技術者倫理

技術者に求められるのは、専門的な知識だけではありません。エンジニアに必要な「技術者倫理」を身につけるための講演やディスカッション等の研修で対応することが可能です。

●企業倫理（経済倫理・経営倫理）

企業が持続するには、企業倫理が必要です。コンプライアンスをどう考えるべきか、事例を取り上げ、ディスカッション等の研修で対応することが可能です。

●企業の SDGs への取組み

SDGs（持続可能な開発目標）とは、国際連合が定めた、世界中の人が達成を目指すものです。企業はこれにどのように取り組むべきか、ワークショップ等の研修で対応することが可能です。

<関連する著書・論文・講演等>

- 1) 論文：井原西鶴『日本永大蔵』における経済倫理の現代的意義について、福島高専研究紀要第 60 号、2020. 3. 30
- 2) 講座：SDGs 時代における生命・環境倫理とは何か、いわきヒューマンカレッジ「生命環境学部」第 6 回、2019. 11. 16
- 3) 講演：「『技術者倫理』の時代を生きる」 於東北電力株式会社 いわき技術センター、2009. 6.19
- 4) 講演：鈴木正三の「経済倫理」について、日本印度学仏教学会第 56 回学術大会、2005. 7.30
- 5) 著書（分担執筆）：『技術者倫理』学術図書出版社、2004. 3

提供可能な設備・機器：

名称・型番（メーカー）

名称・型番（メーカー）	